

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年10月21日

長崎市立畝刈小学校

学校だより NO. 74

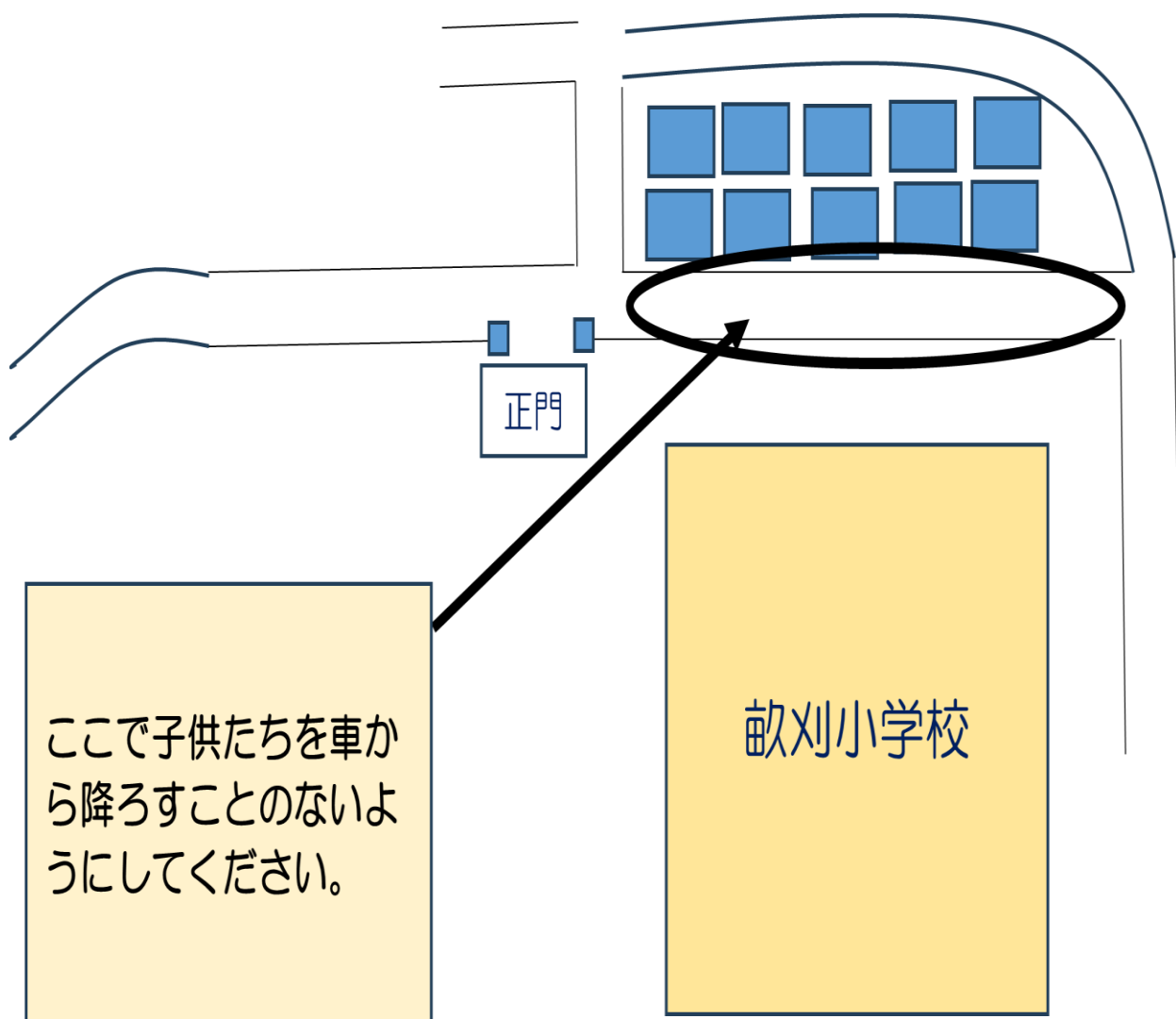
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～地域の方のお気持ちを考える～

日頃より畝刈小学校の「子供ど真ん中教育」にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。今回は、再度お願いをしたいことがあります。

＜停車をしないようにしていただきたい場所＞



以前「**学校だより NO.27**」に、次のようなお願いをしております。

先日、周辺地区の自治会長様方が来校され、**穏やかに「周辺での送迎を控えるようお願いしたい**」と言われ帰られました。内容としては、

○家の前で乗降されると、車を出すときに**出しにくい**。

○**慎重に停車中の車を避けて**家の車庫に止めようとしたら、自宅の駐車場の**壁に車をぶつけてしまった**。

「**自分事**」として考えてみてください。各ご家庭の**家の前に毎日車が止まり**人を降ろす行為が**毎日続いたら皆さんはどのような気持ち**になるでしょうか。**校門付近の住人の方々は言葉には出さないけれども毎日嫌な気持ち**をされておられるのです。

ましてや**停車している車に気を使ったことで、車をぶつけてしまうことなど、こんなひどいことはあってはならない**と思います。みなさんはいかがでしょう。

この件に関しては、育友会とも相談をさせていただきながら、進めさせていただきたいと思います。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

子供たちには、ルールやマナーを守るように事あるごとに話をしています。人に迷惑をかけるような行為は、子供たちを大切に育てておられる保護者の皆様も決して行わない、「**大人は子供の手本**」となるようにお願いいたします。

いつも子供たちを温かく見守ってくださっている地域の方々のお気持ちを大切にしたい。ただくとともに、ご家庭で送迎をお願いしている方（祖父母様等）にも、このことについて、ご協力いただけるように伝えていただきたいと思います。

よろしくお願いいたします。

「**大人は子供の手本**」 未来を築く子供たちのため

保護者の皆様、地域の方々のお力で、子供たちを真ん中に据え大切に育てる「子供ど真ん中教育」をともに推進してまいりましょう。

今後ともご協力、よろしくお願いいたします。